

西葛西小だより

7月号
平成26年
6月30日

江戸川区立西葛西小学校 校長 山下靖雄



考える子
心豊かな子
たくましい子

自己有用感を高める

校長 山下靖雄

先日の学校公開には多数の皆様にご参観いただき誠にありがとうございました。新しい学年になってから2カ月。どのようなお子さんの成長の様子が見られたでしょうか。成長の様子は人それぞれです。決して比較をすることなく、成長の様子を認め励ましていただくことがこれからの成長をさらに促すこととなります。どうぞご家庭で自己有用感を高めるお声かけをよろしくお願いします。自己有用感とは、自分が「自分の属する集団の中で、自分がどれだけ大切な存在であるか」ということを自分自身で認識することです。自己有用感を高めることは自分に自信をもち、積極的に物事に働きかけていく力をはぐくんでくれます。この自己有用感を育てていくには次の5つの段階があるといわれています。

《第1段階》心の安定

子供の良い面を見つけ、それを生かせる環境作りをする。子供の活躍場面を設定する。

《第2段階》成就感

自分の力で最後までやり遂げる経験を大切にする。親や教師の支援は必要最低限にする。

《第3段階》評価の工夫

失敗体験もチャンスととらえ、結果よりもその努力の過程を認め、励ます。許容的雰囲気作りを大切にする。

《第4段階》自己有用感の芽生え

第三段階で認め、励ましたことを所属する集団や家族に対してもきちんと伝える。評価をする人の「私もうれしい」という気持ちを付け加えて伝える。

《第5段階》自己有用感の形成

第二～第四段階を繰り返すことで子供に自己有用感が形成される。

これらのことを踏まえて、学校と家庭が連携して一人一人のお子さんの自己有用感を大切に育てていくことが私は大切だと思います。ぜひ、夏休みに行われる個人面談ではここに向けたお話をさせていただけることを期待しています。学校も家庭もWIN-WINの時間をなることを願っています。

そんな中、先月11日に行われた「わんぱく相撲江戸川大会」には多数の本校児童が参加し自分の力を精一杯発揮していました。個人成績でも優秀な成績を収めました。団体戦でも準優勝という金字塔を打ち立てました。また、6月15日(日)に行われたスーパードッジボール大会では残念ながら4連覇は逃したものの、チームで協力して勝利に向けて頑張る子供たちの姿を見ることができました。加えて、選手としてではなく大会運営ボランティアとして参加をしてくれた15人の5、6年生の活躍があったこともお知らせしておきます。西葛西小学校の子供たちの頑張り、よさを改めて確認した日でもありました。地域の方からも多くのお誉めの言葉をいただいています。ぜひ、さまざまな機会を生かして自分が大切な存在であることを全ての子供たちに味わわせていきたいと思っています。

なお、スーパードッジボール大会の参加にあたってはちからこぶ委員の皆様、PTA役員の皆様の多大なるご支援をいただきました。改めて御礼申し上げます。

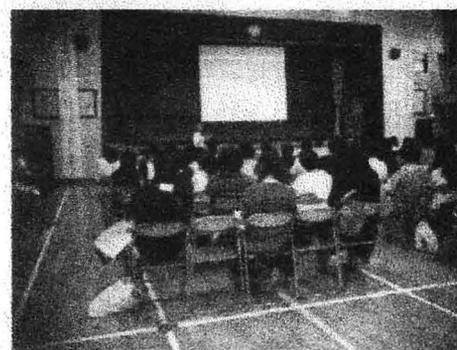
「ラオスの子供たちの瞳の輝きに学ぶ」 ～瞳の奥の輝きに見えるものとは～

14日に道徳授業地区公開講座がありました。今年度は、講演会を行いました。当日は、講師の宍戸仙助先生をお迎えし、「ラオスの子供たちの瞳の輝きに学ぶ」のテーマで講演をしていただきました。講演会では、ラオスの子供たちの生活を通して、「世の中には、食事や勉強もままならない中、毎日笑顔で幸せに精一杯暮らしている子供たちがたくさんいること」を教えていただきました。日本は、豊かな生活を送れているにも関わらず、自己肯定感が低い子供たちが多くいることが現状です。講演会を通して、今の自分たちの生活や子供への接し方について、とても大切なことを学ぶ機会となりました。

「最も大切なことは勉強することよりも、人の役に立つ人間になることです。」

私が講演会の中で、一番印象に残った言葉です。これからも、子供たちを温かい目で育てていけるよう、学校でも道徳の時間を通して子供たちを指導していきたいと思えます。

道徳教育推進教師 加藤 千香



頑張りました！日光移動教室！！

23日（月）～25日（水）まで、6年生は日光移動教室に行ってきました。梅雨時の日光は特に天気が不安定なため、雨に降られないか心配しましたが、ほぼ全ての予定を、計画通りに実施することができました。今回は雨男にならず、本当に良かったです！

日光の豊かな自然や文化の中、子供たち一人一人が真剣に活動に臨む姿が見られ、とてもよい学びの機会になったことを感じています。また、集団生活や係の仕事などの機会を通して、協力することや見通しをもって準備することの大切さを実感したことと思います。この経験を、今後の学校生活に生かし、6年生がさらに活躍する姿が見られることを期待しています。

6年学年主任 佐藤 誠

日	曜	7月の主な行事予定	日	曜	7月の主な行事予定
1	火	保護者会（1, 2年生 13:50～3～6年 15:00～）	16	水	薬物乱用防止教室（4年）ハロー先生
2	水	B時程（1年4組授業）	17	木	給食終 避難訓練（登校・集団下校）大掃除 着衣泳（4, 6年）
3	木	都学力調査（5年）音楽鑑賞教室（6年）	18	金	終業式
4	金	委員会活動④ きょうだい 学級青報①	19	土	小島町盆踊り 18:00～
5	土		20	日	グリーンヒル夏祭り 14:40～ 小島町盆踊り 18:00～
6	日		21	月	海の日
7	月	SC 社会科見学（5年）	22	火	夏季休業日始 前期水泳指導①
8	火		23	水	前期水泳指導②
9	水	安全指導 きょうだい 読み聞かせ② ハロー先生	24	木	前期水泳指導③
10	木	クラブ活動⑥	25	金	前期水泳指導④ 学校保健委員会 14:00～
11	金	和楽苑訪問（4年）	26	土	PTAプール開放
12	土		27	日	
13	日		28	月	前期水泳指導⑤
14	月	SC	29	火	前期水泳指導⑥
15	火	学年PTA（1年）きょうだい 学級青報②	30	水	前期水泳指導⑦
			31	木	前期水泳指導⑧

地域の皆様

平成26年 7月 3日

江戸川区立西葛西小学校
校長 山下 靖雄

学校保健委員会(講演会)のお知らせ

平素より、学校教育にご協力いただきありがとうございます。

学校では、児童の健康について学校・家庭・地域が連携を図りながら取り組めるよう、毎年「学校保健委員会」を実施しております。

今年度は、文教大学教授(小児科専門医)成田 奈緒子先生をお迎えして下記の要領で講演を行います。

ぜひ、保護者の皆様方・地域の皆様方と子供たちの健康について一緒に考える機会にしたいと思いますので、多数のご参加をお待ちしております。

記

1 日 時 平成26年7月25日(金) 14:00~15:00

2 場 所 西葛西小学校 図書室(2階)

3 講演テーマ 「子供の力を引き出す脳育て」
～いつからでも、何歳からでも脳は育つ～

講師 文教大学教授 成田 奈緒子先生

4 その他

○当日は、東玄関をご利用ください。

○上履きをご持参ください。天候により傘が必要な場合は、東玄関のポリバケツをご利用ください。

○保護者の皆様は保護者用名札を着用の上、ご来校ください。また、自転車での来校は、ご遠慮ください。

講師の先生のプロフィール



成田 奈緒子(なりた なおこ)
文教大学教育学部特別支援教育専修 教授
日本小児科学会認定小児科専門医・発達脳科学者
子育て科学アクシス 代表

1987年 神戸大学医学部卒業
医学博士 日本小児科学会認定小児科専門医
1994-1998年 米国セントルイスワシントン大学医学部リサーチアソシエート
1998-2000年 獨協医科大学越谷病院小児科 助手
2000-2005年 筑波大学基礎医学系講師を歴任し、小児科の臨床と基礎研究に従事する。
2005年- 文教大学教育学部 特別支援教育専修 准教授
2009年- 同 教授
兼 茨城県発達障害者支援センターと茨城県土浦児童相談所の囃託医等を兼任、牛久愛和病院小児科での専門外来も開設しており、小児期のさまざまな精神心理疾患の外来診療にも携わっている。2014年からは医学・心理・教育・福祉を包括した専門家集団による新たな親支援専業「子育てアクシス」を開設、代表に就任。また、文部科学省や東京都教育委員会などで子どもの生活習慣を科学的に考える育児、教育への提言・社会活動を行っている。

著書： 「早起きリズムで脳を育てる」(芽ばえ社)
「小学生ママのしんばい百科 家庭編」(小学館)
「脳の進化で子どもが育つ」(芽ばえ社)
「なぜ?がなるほど!に変わる本」(ブレーン者)
「脳の鍛え方 育てかた」(すばる舎) 他